

(付属資料)

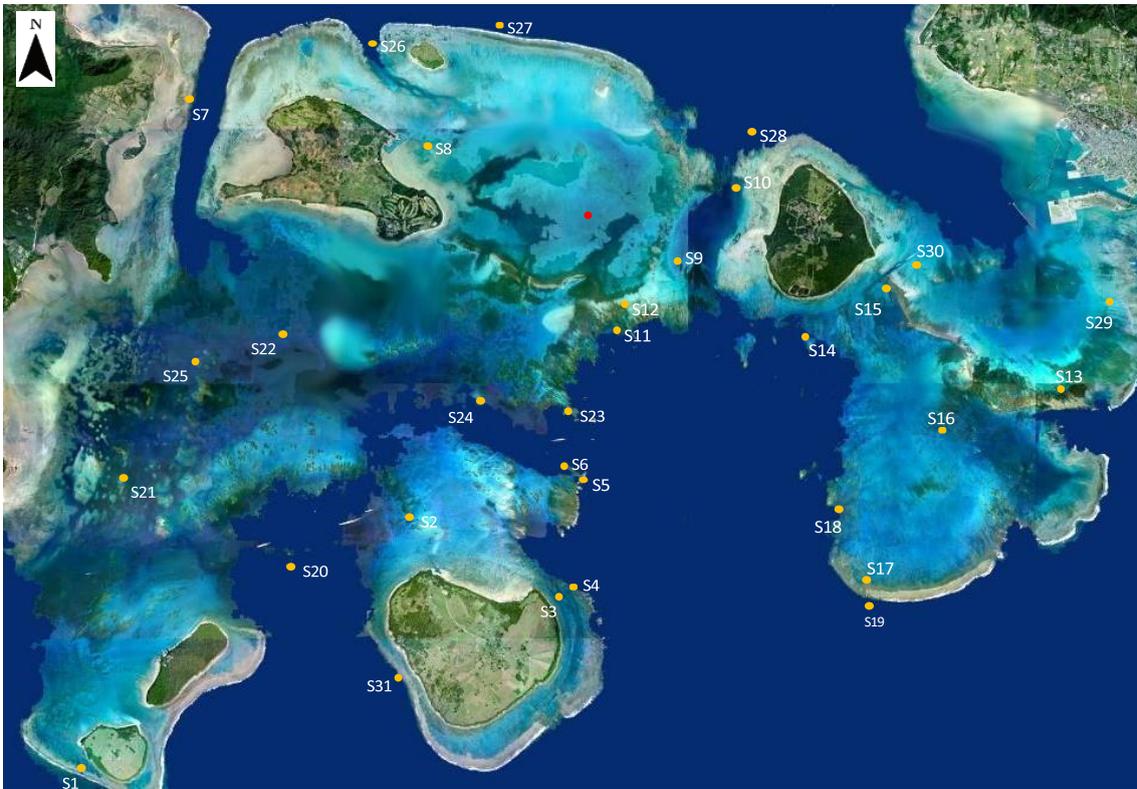
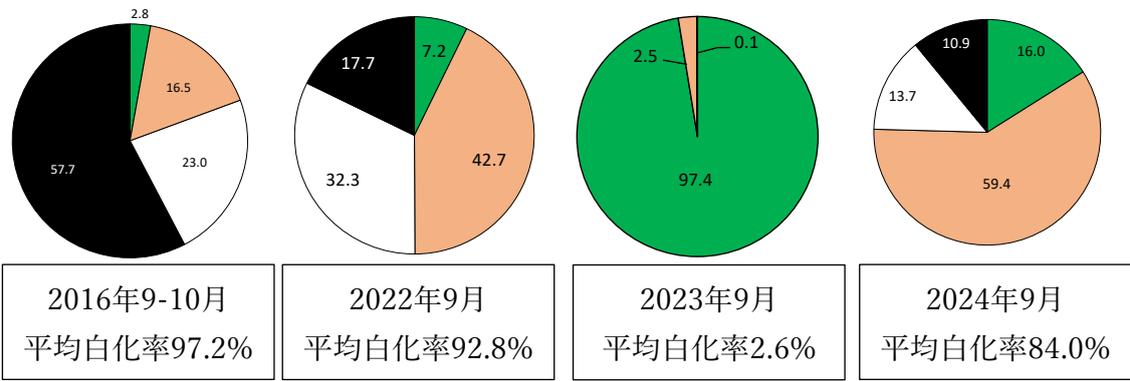
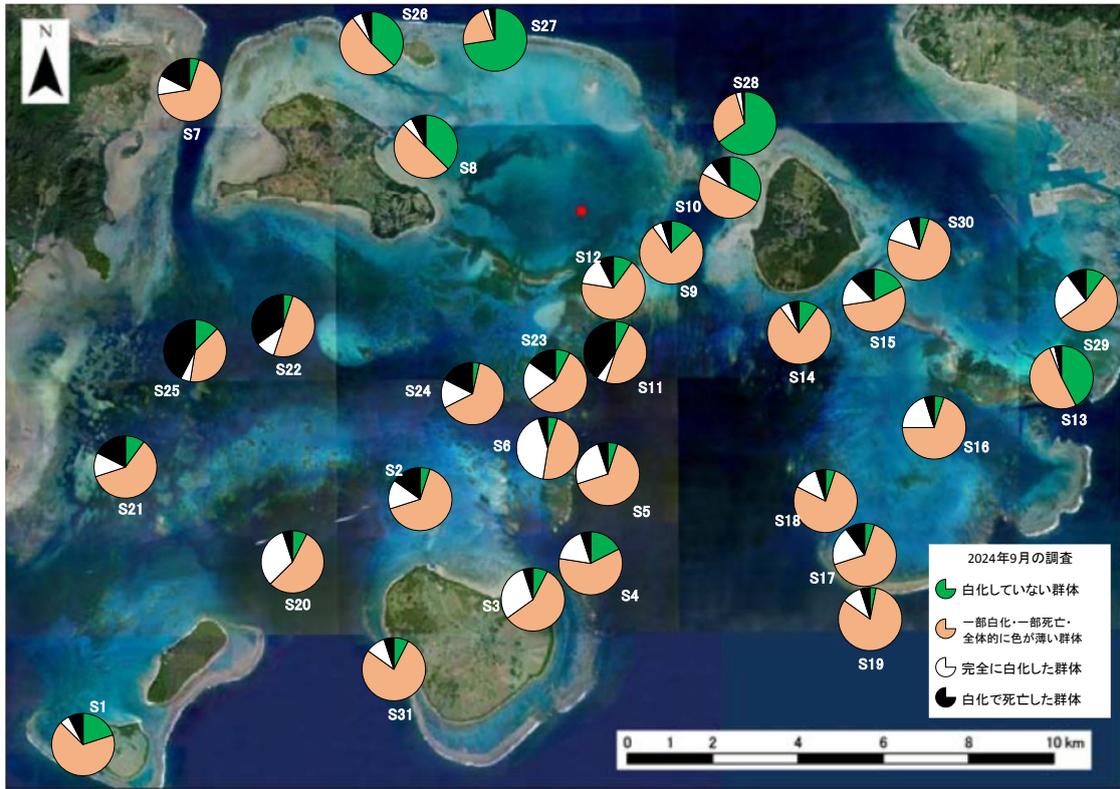


図1. 調査地点 (赤丸は海洋観測モニタリングブイ位置)



- 🟢 : 健全 (白化していない群体)
- 🟠 : 薄色 (一部白化・一部死亡・全体的に色が薄い群体)
- ⬜ : 白化 (全体が完全に白化している状態)
- ⬛ : 死亡 (全体が白化により死亡した状態)

※平均白化率は「一部白化・一部死亡・全体的に色が薄い群体」、「完全に白化した群体」、「白化で死亡した群体」の合計を示す。

図2 白化率の調査結果

(上図：各調査地点における白化率、下図：本年度を含む大規模白化時、2023年の平均白化率)

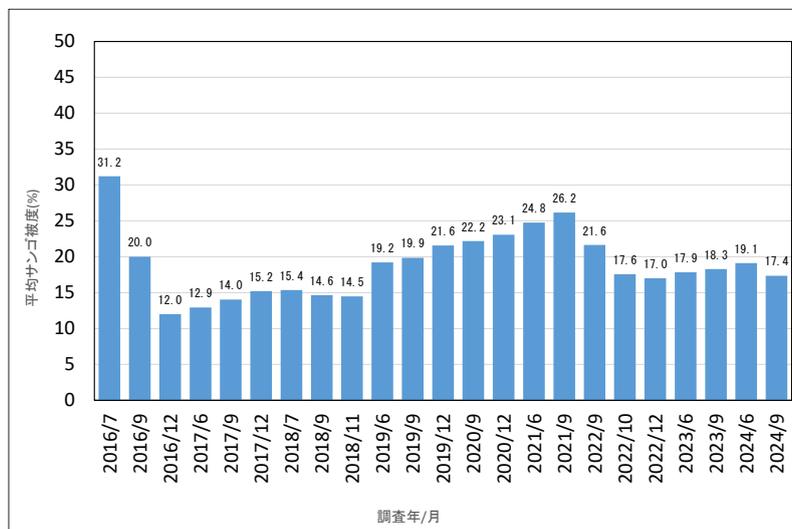
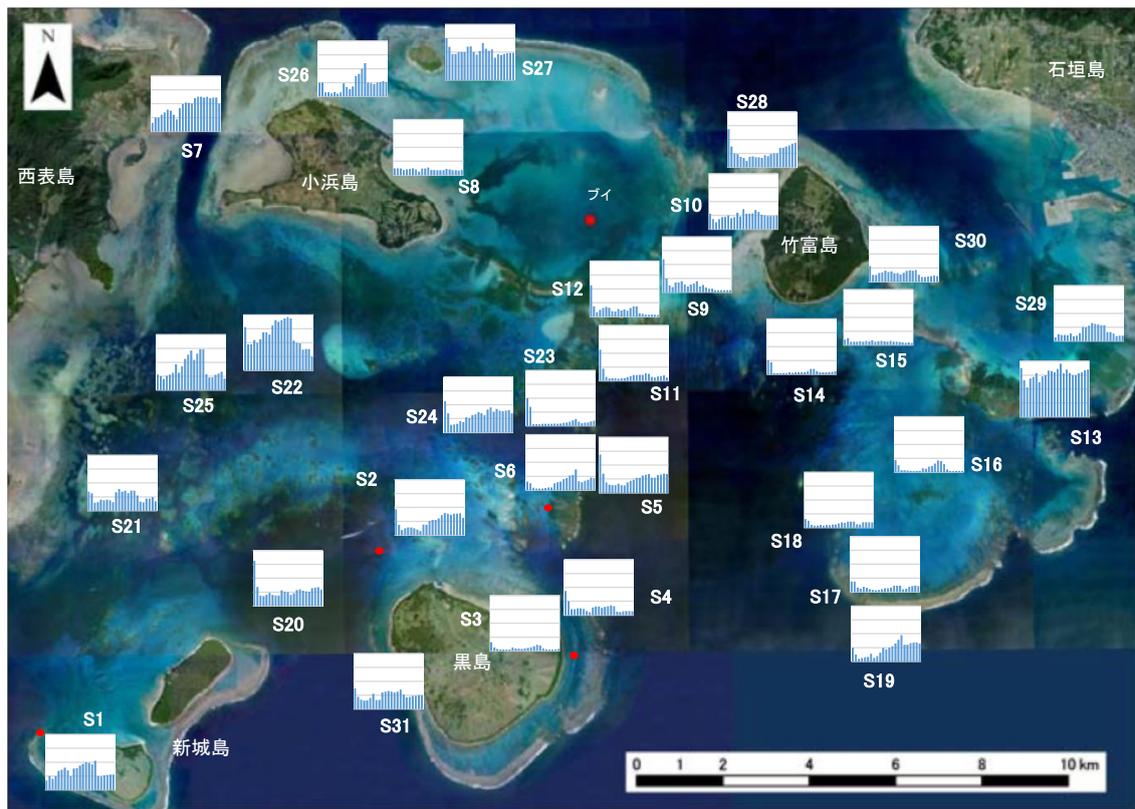
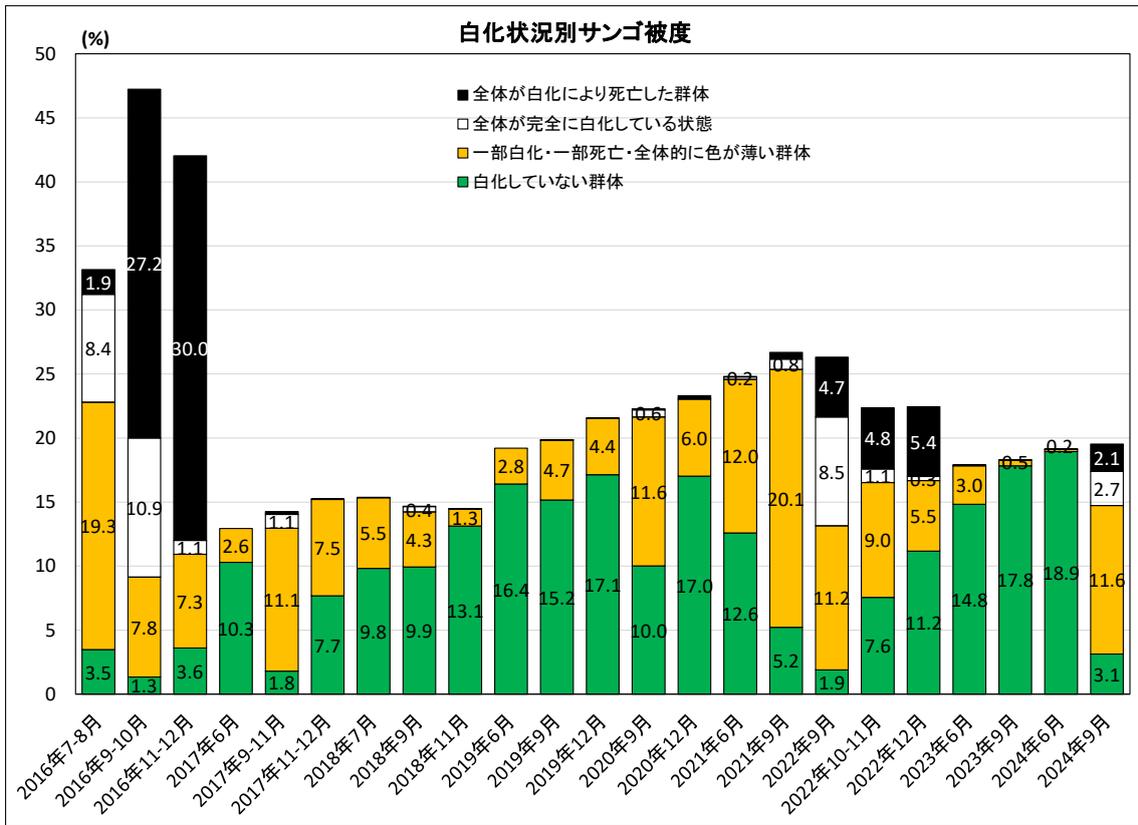


図3. 被度の調査結果（上図：各調査地点における被度の変化、下図：平均被度の変化）



※死亡（全体が白化により死亡した状態）を除いた合計が平均被度となる。

図4. 白化の状況と平均被度の変化

記録写真



調査地点：S3



調査地点：S22



調査地点：S6



調査地点：S26



調査地点：S7



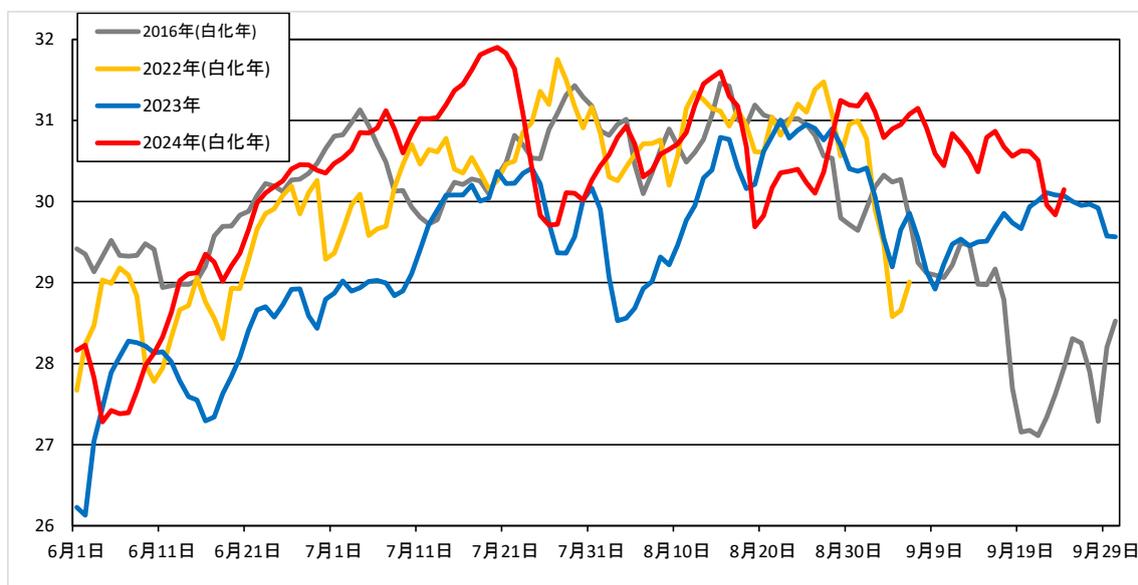
調査地点：S27

(参考) 石西礁湖の海水温

2024年の海洋観測モニタリングブイ海水温データでは、日平均水温が30°Cに達したのが6月23日であり、過去に大規模白化がみられた2016年の6月22日、2022年の6月25日と概ね同じ時期であった。一方、大規模白化がみられなかった2023年は日平均水温が30°Cに達したのが7月14日であり、大規模白化年と比較して遅かった。

2024年の日平均水温が30°C以上の積算日数※は87日であった。過去に大規模白化が見られた2016年は68日、2022年は61日であった。

2024年の最高水温※は7月20日に31.9°Cを記録した。2016年、2022年、2023年の最高水温はそれぞれ31.5、31.8、31.0°Cであった。その後、台風3号の影響で一時的に水温は低下し30°Cを下回ったが、8月15日には31.6°Cまで再び上昇、台風9号の影響で8月19日には29.7°Cまで低下したが、9月1日にかけて31.3°Cまで上昇し、その後低下した。



※2024年の海洋観測モニタリングブイ海水温データは9月24日までのため、2016、2022、2023年においても9月24日までの値を使用。

図5 2016～2024年における6～9月の海洋観測モニタリングブイ海水温データ